★竹田市歴史文化館 展覧会情報 6~7月

Japan Gallery コラボ企画展「I am here Vol.1 〜光源〜」

開催趣旨 ~ 竹田から世界へ、I am here ~

作家の移住を促進してきた大分県竹田市。これまで多様なジャンルの作家が地域に暮らし 創作活動を続けている。そんな竹田市在住の作家とその作品を紹介する WEB サイト: Japan Gallery が完成。竹田で日々生まれていく現代アートを世界へ発信。

そして竹田の"今"のアートシーンを、市民をはじめ多くのみなさまへお知らせするため、 Japan Gallery と竹田市歴史文化館・由学館のコラボ企画をお届けいたします。

今回は、Japan Gallery で現在紹介中のアーティスト 3名【中臣一(竹工芸)・森貴也(彫刻)・前田亮二(染色)】の作品展。竹田を拠点にアートシーンの第一線で活躍する 3 人の"唯一無二"の作品をご堪能ください。

開催期間 2021年6月25日(金)~7月13日(火)

開催場所 竹田市歴史文化館・由学館(特別展示室ちくでん館・市民ギャラリー)

〒878-0013 大分県竹田市大字竹田 2083 番地 tel&fax 0974-63-2200

開館時間 9:00~17:00 ※入館は16:30まで

休館日 木曜日(7月1日、8日)

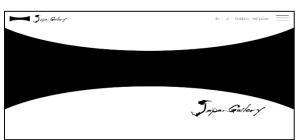
観 覧 料 無料 ※国指定史跡旧竹田荘を観覧される場合は別途料金が必要です。

主 催 Japan Gallery (コネクトプラス)、竹田市歴史文化館・由学館

Japan Gallery について

web サイトはこちら→





竹田市在住の作家とその作品を紹介するWEBサイト。運営は合同会社コネクトプラス(代表:山

崎奈緒美)が担う。竹田市で活躍する現代アート系作家の作品と竹田ブランドを国内外に PR することを目的に、市と共同で WEB サイトを立ち上げた。作品そのものの魅力、その作品の制作に対する作家の想い、作品が生み出される竹田市の風土などを丁寧に WEB サイトの中で紹介。

リンクする外部サイト (BASE) で作品を購入することもできる。

※1…2 か国語対応。現代アートやカルチャーツーリズムに関心の高い欧米系外国人もターゲット。 ※2…大分県「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭市町村レガシー事業補助金」を活用。

I am here Vol.1~光源~ 参加アーティストについて

中臣一(なかとみ はじめ)/バンブーアーティスト・竹藝家

1974年大阪府生まれ。早稲田大学商学部卒業。大学在学中に人間国宝の生野祥雲斎の作品に衝撃を受け、竹藝を志す。大学卒業後、大分県立竹工芸訓練センターで竹工芸の基礎を学ぶ。その後、竹藝家の本田聖流氏に師事。2005年に独立し、オブジェを中心に創作。ボストン美術館をはじめ、ニューヨーク、ロンドン、パリなど世界各地の美術館やギャラリーで作品を発表している。また、リッツカールトン東京、リッツカールトン京都、福岡空港 VIP ラウンジなどのアートワークも手がける。パブリックコレクションは、フィラデルフィア美術館、サンフランシスコ・アジア美術館など多数。



- →『サンリオ展 日本のカワイイ文化 60 年史』参加作家
 - ···大分県立美術館 2021 年 7 月 10 日 (土) ~2021 年 9 月 5 日 (日)











森貴也(もり たかや)/彫刻家

1981 年熊本県玉名市生まれ、大分県竹田市在住。彫刻家。 2005 年 大分大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修 修了。 2002 年に6人で作った作品『夢の跡』が第6回大分アジア彫刻展で 優秀賞を受賞。10年後の 2012 年に、第11回大分アジア彫刻展で 作 品『境界』が大分県出身在住作家初の大賞を受賞。 2013年 第25回 UBE ビエンナーレで作品『境界』が宇部マテリアルズ賞を受賞(現 在、作品は大分市美術館の屋外に常設)2017 年第72回行動展作品 『境界』が行動美術賞(最高賞受賞)。国内外にて個展、展覧会を開



催。自身の作品制作の傍ら、子ども達とのワークショップの実施や、大学と連携した空き家の再生などを 行う。 パブリックコレクション 8 点。

- →『サンリオ展 日本のカワイイ文化 60 年史』参加作家
 - ···大分県立美術館 2021 年 7 月 10 日 (土) ~2021 年 9 月 5 日 (日)











前田亮二(まえだ りょうじ)/染色家

1974年愛媛県松山市生まれ、大分県竹田市在住。染色家。2001年大分県立芸術文化短期大学美術専攻科(染色) 修了。 2002年~新制作展('04'06 新作家賞、'09 会員推挙) 2006年第19回全国染織作品展(佳賞) 2007年京展(楠部賞) 染められた薄い生地(シルクオーガンジー)を重ねた奥行きのある作品を展開中。1枚1枚の淡い色彩が重なり合うことにより、深く優しい色彩に変化させ、やわらかな立体感のある作品を生み出している国内外にて個展、グループ展、ワークショップなど多数開催。大分県立芸術文化短期大学非常勤講師新制作協会会員 Japan Textile council 会員。













※画像は WEB サイト Japan Gallery より

問合せ先

・合同会社コネクトプラス (山崎) Tel 080-6447-5550

・竹田市歴史文化館・由学館 Tel 0974-63-2200

